

第2章 人口動態統計

人口

管内の人口は128,753人で、平成27年と比べ1203人減少した。自然増減数は▲973人であり、過去15年減少が続いている。

出生

出生数は、827人で平成27年と比べ129人減少した。管内の出生率(人口千対)は6.4で全国(7.7)、岐阜県(7.3)と比較して低い。

低体重児出生数(2,500g未満)は76人、出生率(出生百対)は9.2で、全国(9.4)と比較すると低い、県(9.1)と比較すると高い。

死亡

死亡数は、1,800人で平成27年と比べ50人増加した。管内の死亡率(人口千対)は14.0となっており、全国(10.3)、県(11.1)と比較して高い。

死因別順位では、第1位が悪性新生物(人口10万対死亡率339.4)で第2位が老衰(222.1)、第3位が心疾患(201.2)となっている。

乳児死亡

乳児死亡数は3人、管内の乳児死亡率(出生千対)は3.6であった。全国(2.0)や県(2.4)と比較して高い。

死産

死産数は12人、死産率(出産千対)は14.3であった。全国(21.0)、県(19.1)と比較して低い。

婚姻

婚姻件数は504組で婚姻率(人口千対)は3.9であった。婚姻率は、全国(4.9)、県(4.2)と比較して低い。

離婚

離婚件数は176組で離婚率(人口千対)は1.37であった。離婚率は、全国(1.71)、県(1.51)と比較して低い。